

令和6年度（2024年度）
社会福祉法人いなほ福祉会 放デイほたる 事業報告

1. 利用登録者数と利用実績（令和6年3月予末）

【利用登録者数】 19名

利用月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
開所日数	23	23	22	24	20	21	24	22	22	21	20	22	264日
延利用人数	149	165	159	163	150	132	169	154	161	136	145	155	1,838人
1日平均	6.5	7.2	7.2	6.8	7.5	6.3	7.0	7	7.3	6.5	7.3	7.0	7.0人

令和5年度 延利用人数 1899人 1日平均 7.2人

【送迎利用実績】

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
延利用人数	246	295	284	269	210	239	304	280	271	246	262	258	3,164人

令和5年度 延利用人数 3,299人

【個別療育登録者数】 7名

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
延利用人数	2	4	3	2	3	2	2	2	2	0	3	3	28人

2. 職員体制

職 種	定数	現員
管理者	1名	1名（常勤・兼務）
児童発達支援管理責任者	1名	1名（常勤・兼務）
保育士または 児童指導員	2名 （1名常勤）	1名（常勤・専従2名） 3名（非常勤・専従3名）
機能訓練担当職員		1名（非常勤・専従）
合 計	4名	5名

3. 今年度の重点方針

①子どもたちの主体性を尊重した実践内容を模索します

子ども集団の主体性を重視する前段階として、幅広い年齢層の中、子ども達と様々な遊びに取り組み、年度後半には『自由活動』として、それぞれの子ども達が自分の好きな遊びを選び取り友達と共に楽しむ集団となった手ごたえを感じました。

中高生にあっては、月一回ではありますが土曜日の活動の中で、地域や事業所で友達と好きな事を楽しむ休日になっており、毎回1000円を持ってのお金の使い方や、事業所内の掃除や片付け等、友達と一緒に生活全般を楽しむ機会になっています。

② 5領域とのつながりを明確化した支援プログラムを作成します

令和6年度障害福祉サービス等報酬改定において、「健康・生活」「運動・感覚」「認知・行動」「言語・コミュニケーション」「人間関係・社会性」の5領域を含めた総合的な支援を提供することを基本とし、支援内容について事業所の個別支援計画等において5領域とのつながりを明確化した上での提供が求められるようになり、個別支援計画の書式の変更を行いました。

また、5領域とのつながりを明確化した事業所全体の支援内容を示す支援プログラムの作成と公表が義務付けられることとなり、これまで実施してきた集団療育のプログラムを、5領域とのつながりを明確化した上で、通園の支援プログラムを作成し県への提出とホームページへの掲載、保護者への周知を行いました。

③保護者集団を形成します

保護者懇談会を定期的に開催しましたが、参加者数は伸び悩んでいますので今後どのように開催していくかが課題です。参加者が少ないものの、何でも話ししやすい等少人数ならではの良さも感じていますので、今後も懇談会の開催方法を模索していきます。

保護者学習会にあたっては、保護者から出た意見をもとに、『障害者年金制度』について学びました。先輩保護者の生の体験を聞きながら学ぶ学習会となり、有意義な学習となりました。

④御浜への送迎を模索します

保護者の意向を確認してきましたが、結果的に意向が出なかった為御浜町への送迎は行いませんでした。引き続き職員体制を確保しながら、随時保護者の意向を確認していきます。

4. 保護者懇談会・学習会の実績報告

日程		内容・講師
5月31日(金)	懇談会	活動報告・懇談会
6月1日(土)		
10月4日(金)	学習会	障害基礎年金の基本の「き」解説 DVD 学習 新宮東牟婁手をつなぐ育成会：野澤氏・羽山氏
2月14日(金)	懇談会	活動報告・つながる家族について・懇談会

5. 緊急時の対応

緊急時の対応はありませんでした。

6. 事故発生時の対応

日付	事故等の発生状況およびその後の経過（損害保険利用状況等）
6月19日(水)	おやつ後の自由活動中、和室の隅で足を打撲。その日の視診では腫れが確認できずそのまま帰宅。翌日学校で本人が痛みと腫れを訴え、帰宅後保護者が整形外科を受診。足の指の骨にひびが入っていることが判明。経過観察を含めて3回の受診が必要だったことから、損害保険を利用し見舞金を支払った。

7. 虐待および身体拘束発生状況

身体拘束説明書・同意書作成 0名

【虐待案件】 0件

【身体拘束発生案件】 0件

8. 苦情解決実績報告

苦情の対応はありませんでした。

9. 職員（援助者）の援助技術の向上

(1) 職員会議の実績報告

・職員会議	→	10回開催
・個別支援会議	→	9回開催
・モニタリング会議	→	11回開催

(2) 職員研修の実績報告

【内部研修】

日程	主催	研修内容	講師	参加人数
5月 2日	いなほ福祉会	コミュニケーションの苦手な子どもたち・こだわりの強い子どもたち	浜松学院大学短期大学部 志村 浩二先生	3名
6月 29日	いなほ福祉会	虐待防止・権利擁護研修	法人職員	5名
7月	いなほ福祉会	生涯研修課程テキスト 新任者編 中堅職員編・チームリーダー編	テキスト研修	3名
7月 2日	放デイほたる	救命救急講習	紀宝消防職員 1名	4名
9月 19日	いなほ福祉会	防災教育と業務継続計画の周知	那智勝浦町 藤社氏・汐見氏	3名
10月 4日	放デイほたる	障害基礎年金の基本の「き」解説 DVD 学習	新宮東牟婁手をつなぐ育成会 野澤氏・羽山氏	3名
11月 20日	いなほ福祉会	保育現場で活かす接遇スキル	京都武田病院 一井 愛理子氏	3名
2月 27日	いなほ福祉会	能登半島地震被災地支援の体験談 を聞く	いなほ作業所 平澤 学	2名

【外部研修】

日程	主催	研修内容	講師等	参加人数
7月 12日	三重県安全運転 管理協議会	安全運転管理者講習会	安管協議会事務局	
7月 30日	発達支援部会	学習につながる基礎の力	通園めだか 福田 尚子 ST	2名
12月 3日 4日	和歌山県	和歌山県強度行動障害支援者養成 研修（基礎研修）	和歌山県障害福祉課 他講師 8名	1名

1月30日	発達支援部会	読み書きについて	通園めだか 福田 尚子 ST	3名
2月 4日	紀南母子	子どもたちへの災害時の救急対応	相野谷診療所 森本 真之助医師	1名
2月16日	発達保障研究センター	発達保障をめざす保育実践・療育実践交流会	大津市 発達相談員 松原 巨子 他2名	1名
2月21日	発達支援部会	検査結果から見える子どもの姿・子どもの特性	浜松学院大学短期大学部 志村 浩二先生	4名

10. 年間行事

日 程	内 容
3月26日(火)～4月5日(金)	春の長期休暇活動期間
7月22日(月)～8月30日(金)	夏の長期休暇活動期間
8月 3日(土)	夏の取り組み(小学生) 夏まつり
8月17日(土)	夏の取り組み(中高生) カヌー体験・川遊び
12月 7日(土)	クリスマス会(小学生)
12月21日(土)	クリスマス会(中高生)
12月24日(火)～1月 7日(火)	冬の長期休暇活動期間
3月24日(月)～4月 7日(月)	春の長期長期休暇活動期間